

令和6年度 福井県サービス管理責任者および 児童発達支援管理責任者 実践研修

【演習】

期間 令和6年12月11日（水）～13日（金）

会場 きらめきみなと館 イベントホール

【演習アンケート】 令和6年度サビ児
管 実践研修（2日目）



【演習アンケート】 令和6年度サビ児
管 実践研修（3日目）



福 井 県



受講にあたっての連絡事項

1 研修の出欠および受付について

- 15分以上の遅刻は、欠席とみなします。開始時間までに御着席ください。
- やむを得ず遅刻される場合には、速やかに下記に御連絡ください。
- 体調不良の方につきましては、参加を控えていただきますようお願いいたします。不安のある方や疑いのある方は、事前に辞退していただきますようお願いいたします。

福井県総合福祉相談所 障がい者支援課

TEL：0776-24-7311

2 携帯電話の使用および受講者への連絡について

- 演習中は携帯電話をマナーモードにするか、電源を切るなどして、講師および他の受講者の迷惑にならないよう御配慮をお願いいたします。
- 電話の取次ぎはしませんので御了承ください。

3 名札について

- 演習時は常時着用してください。所属の事業所等で使用している名札がある方は、事業所の名札を御利用ください。
- 当日忘れた場合、養生テープにお名前を書いて衣服に貼っていただくことになりますのであらかじめ御了承ください。

4 昼食の場所等について

- イベントホール内は飲食可能です。また、イートインスペースも利用可能です。
- 御飲食後のゴミは必ずお持ち帰りください。

5 修了証書について

- 講義・演習を修了した方には、演習最終日に修了証書を交付します。
- 各カリキュラムの時間数は、国の告示にて定められているため、欠席、15分以上の遅刻や途中退室、受講態度が著しく悪い（私語、居眠り、携帯電話の使用）場合は、修了証書を交付できません。
また、研修の進行を妨げる場合や事務局の指示に従わない場合については、その後の研修への参加を認めないことがありますので、御注意ください。

6 駐車場について

- 環境への配慮から、御来場の際はできるだけ公共交通機関を御利用いただくか、相乗りなどの御配慮をお願いいたします。

7 その他

- 研修に参加するための旅費・宿泊費はすべて受講者の負担となります。

令和6年度福井県サービス管理責任者および児童発達支援管理責任者
実践研修プログラム

【事前課題】

区分	時 間	所要時間	科 目
講義	オンデマンド	60	障害福祉政策(児童福祉政策)の最新の動向

【令和6年12月11日～13日】

区分	時 間		所要時間	科 目
1日目 (演習)	13:00	～ 13:30	30	受付
	13:30	～ 13:33	3	ガイダンス
	13:33	～ 13:40	7	講義(事前課題)の振り返り／研修体系と目的
	13:40	～ 14:05	25	【演習に向けた導入】 自己紹介とアイスブレイク
	14:05	～ 14:55	50	【モニタリングの方法】 演習Ⅰ－1：人としての普遍性の確認
	14:55	～ 15:05	10	(休憩)
	15:05	～ 15:43	38	演習Ⅰ－2：人生の価値と生きる糧の確認
	15:43	～ 16:05	22	演習Ⅰ－3：利用者との信頼関係づくり
	16:05	～ 17:02	57	演習Ⅰ－4：内発的動機
	17:02	～ 17:05	3	事務連絡

*上記カリキュラムは変更となる可能性があります。

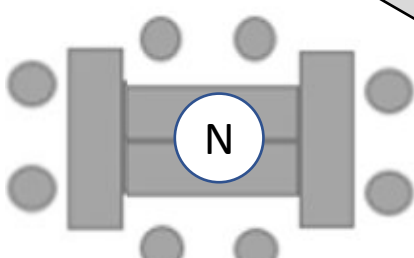
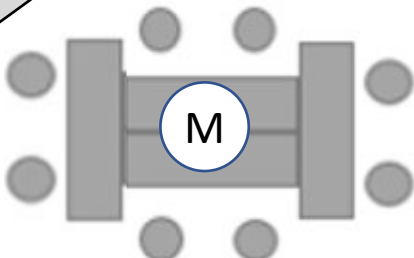
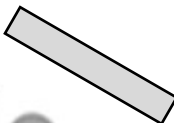
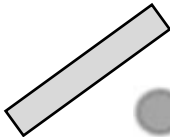
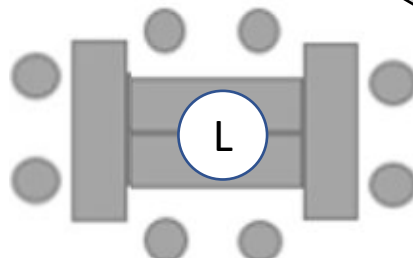
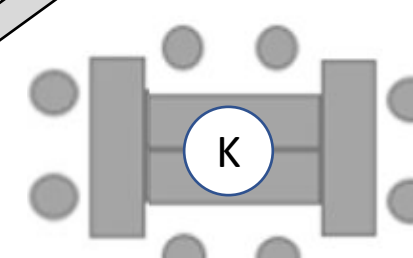
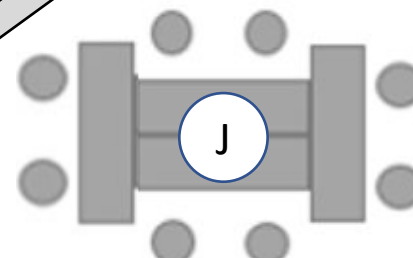
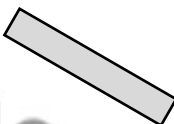
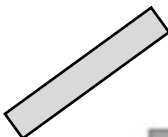
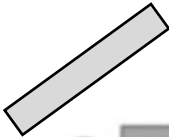
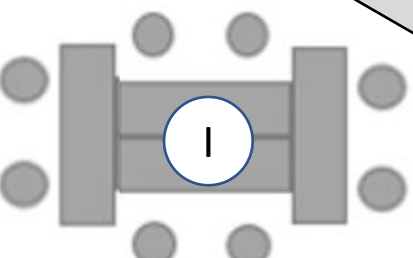
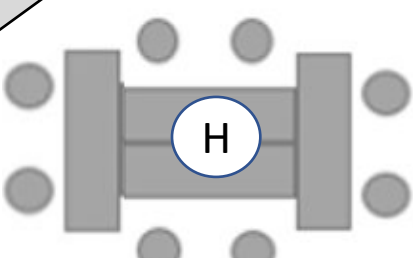
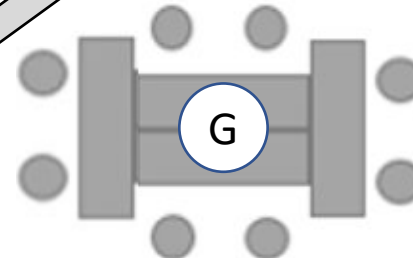
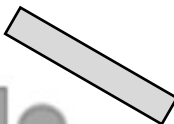
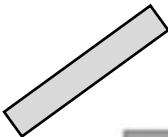
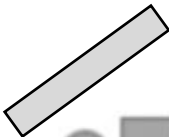
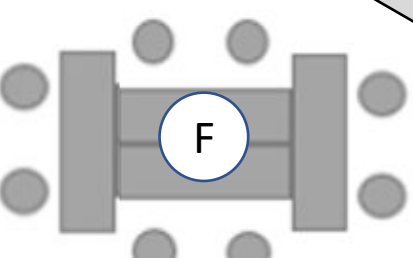
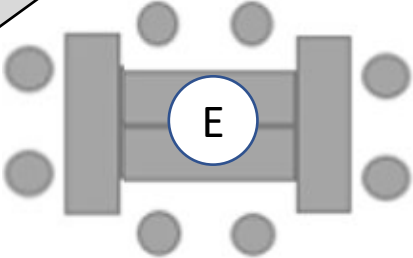
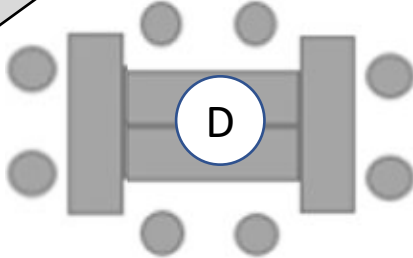
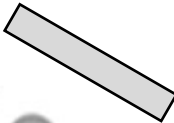
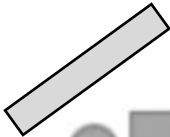
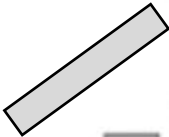
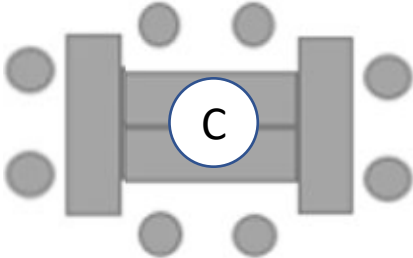
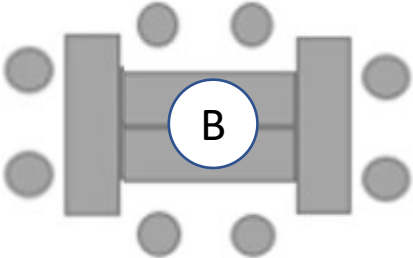
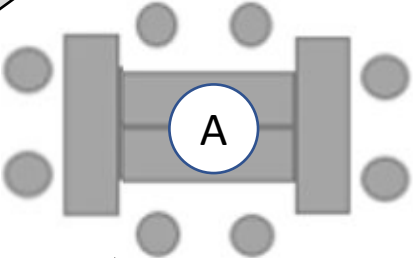
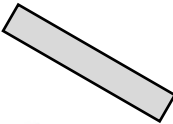
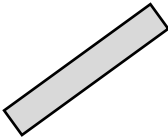
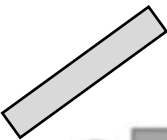
区分	時 間			所要時間	科 目
2 日 目 (演習)	8:30	～	9:00	30	受付
	9:00	～	9:55	55	【個別支援会議の運営方法】 講義：個別支援会議の実施技術と合意形成
	9:55	～	10:25	30	演習Ⅱ－１：評価と根拠に基づいた支援
	10:25	～	10:35	10	(休憩)
	10:35	～	11:50	75	演習Ⅱ－２：個別支援会議実施の準備
	11:50	～	12:35	45	演習Ⅱ－３：個別支援会議のロールプレイA
	12:35	～	13:25	50	(昼休憩)
	13:25	～	14:25	60	演習Ⅱ－４：個別支援計画の修正
	14:25	～	15:05	40	演習Ⅱ－５：個別支援会議のロールプレイB
	15:05	～	15:15	10	(休憩)
	15:15	～	15:55	40	【サービス提供職員への助言指導について】 講義：サービス提供職員への助言指導
	15:55	～	17:05	70	演習Ⅲ：助言指導の検討

区分	時 間			所要時間	科 目
3 日 目 (演習)	8:30	～	9:00	30	受付
	9:00	～	9:50	50	【サービス担当者会議の活用について】 講義：サービス担当者会議等におけるサビ児管の役割
	9:50	～	11:00	70	演習Ⅳ：サービス担当者会議におけるサビ児管の役割の検討
	11:00	～	11:10	10	(休憩)
	11:10	～	12:15	65	【自立支援協議会の活用について】 講義：自立支援協議会を活用した地域課題の解決に向けた取組
	12:15	～	13:05	50	(昼休憩)
	13:05	～	14:10	65	演習Ⅴ：地域連携を活用した問題解決のアイデア
	14:10	～	14:20	10	休憩 席移動
	14:20	～	14:40	20	【実地教育としての事例検討会の進め方】 講義：事例検討会の進め方と技術
	14:40	～	15:15	35	演習Ⅵ：事例検討の進め方(デモンストレーション)
	15:15	～	15:25	10	(休憩)
	15:25	～	16:25	60	演習Ⅵ：事例検討の進め方(ロールプレイ)
	16:25	～	16:35	10	演習のまとめ
	16:35	～	16:45	10	振り返り
	16:45	～	16:55	10	【研修全体のまとめ】 講義：まとめ
	16:55	～	17:05	10	事務連絡

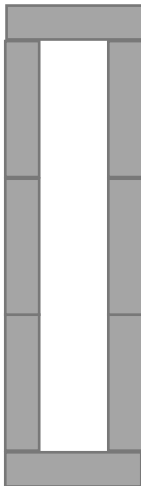
*上記カリキュラムは変更となる可能性があります。

きらめきみなと館 会場配置図

プロジェクター



講師・事務局



受付

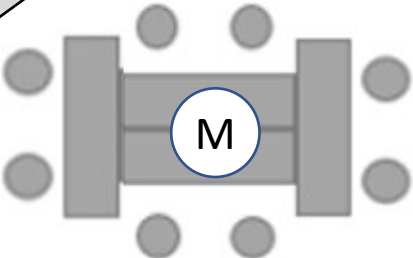
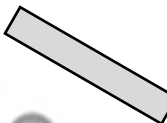
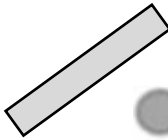
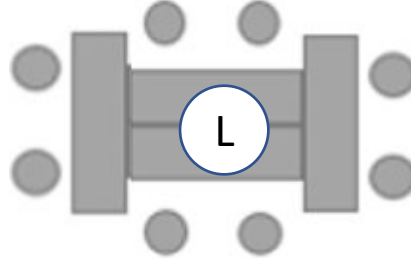
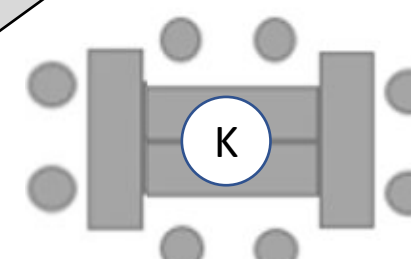
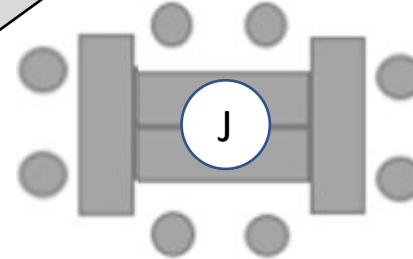
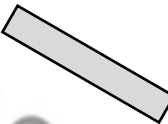
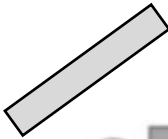
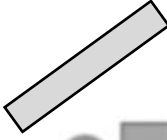
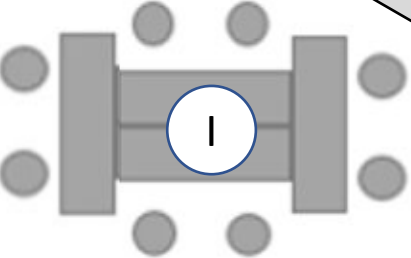
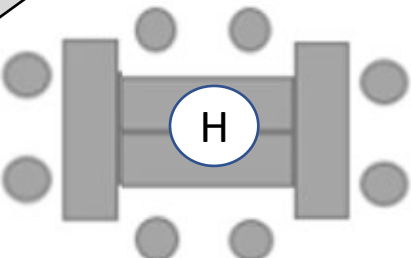
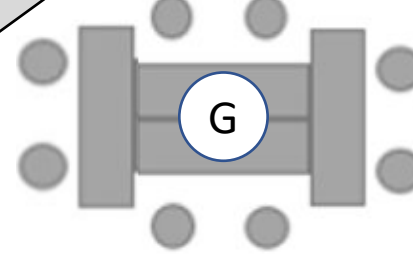
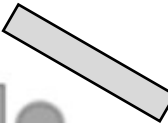
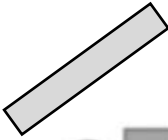
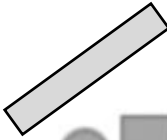
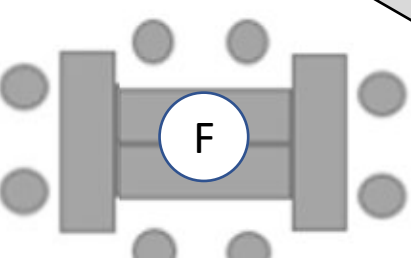
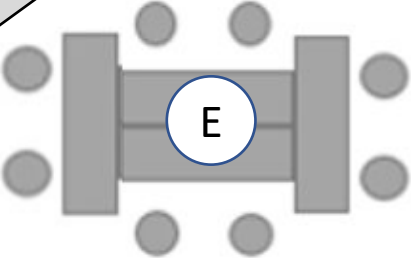
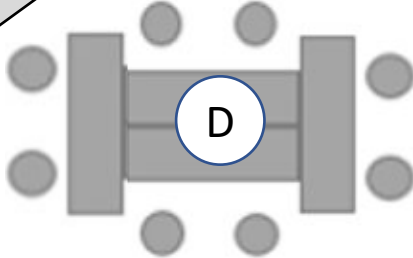
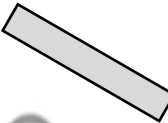
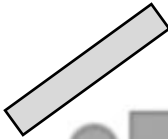
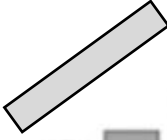
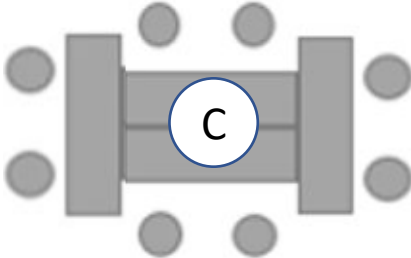
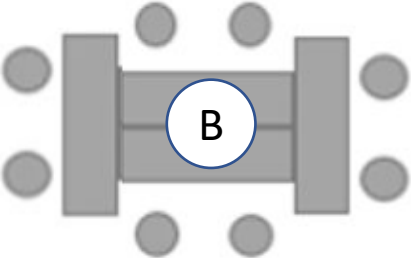
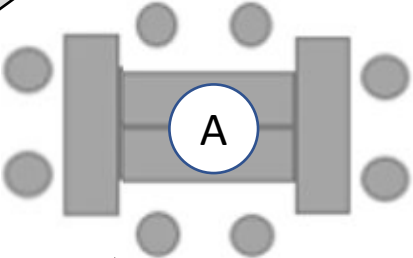
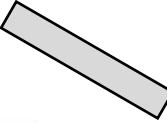
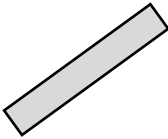
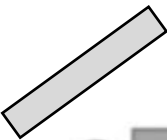


出入口

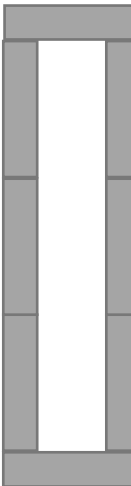


きらめきみなと館 会場配置図（演習Ⅴ用）

プロジェクター



講師・事務局



受付



出入口



ワークシート①

【演習 I - 4】 内発的動機

1. 「 」さんの個別支援計画

目指している姿				
長期目標 (3か月)		※ 目標は仕事以外。		
目標理由・根拠 (なぜ対象者に必要なのか)				
小目標 (1週間)		何から始めるか、何をするか (具体的に)		いつまでに
1				
2				
3				

2. 個別支援計画への満足度

小目標	目標の満足点（10点満点中）	なぜその点数に至ったかの理由
1	/ 10	
2	/ 10	
3	/ 10	

× 毛

ワークシート②

【演習Ⅱ－１】個別支援会議の運営方法-評価と根拠に基づいた支援

福井太一さんの評価（見立て）

あなたがサービス管理責任者ならば、福井太一さんの置かれている状況は、どんな時期・状態だろうと判断しますか？
時期や状態を意識して考えましょう。

１．あなたは太一さんが、４段階ステージのどこにあると思いますか？

２．あなたは太一さんが、「知・情・意」のどの特徴が現れていると思いますか？

利用者の暮らしの現状（本人がどのように考えているのか）

- <ステップ１>

・ 障害や病気によってできなくなったことで打ちひしがれている時期
私の人生はもうだめだ、こんなものだとあきらめている時期。この状態が何年も続いている場合もある。
- <ステップ２>

・ 自分の新たな可能性を感じ始めている時期
変化が可能だと思い始めている（障がいや病気が原因でできないのではないかと疑問を抱き始めている）。
障がいや病気だからできないのか？自分に疑問を思い始めているとも考えられる。
「できるかな？」と感じ始めているかもしれない。
- <ステップ３>

・ 障がいや病気だからできないという考えを変え、新たな自分自身の可能性を試そうとしている時期
変化しようと、実際に何かをしてみる、変化のきっかけとなる人と出会う、何か人にしてあげれるのではないかと
思っている。
- <ステップ４>

・ 変化を起こすために行動を移す時期
振り返ると自分が障がいや病気を持ったことで今の生活や作業ができていると感じられることもある。
毎日支援を受けたり、障がいから生じる不便さを感じていても、それは人生の一部であり、
私は自分の事を障がい者であるとは考えなくなっている。

３．上記を読んで、あなたは福井太一さんがどのような時期（ステップ）にいますと考えますか？

４．なぜ３．のような時期にあると考えましたか。その理由（根拠）は何ですか？

５．事例の状況に対して、あなたは太一さんにどのように関わりますか？

６．事例の状況に対して、あなたは太一さんにどのような支援を実施しますか？

ワークシート③

【演習Ⅱ-2】 個別支援会議実施の準備

各職員の心情と状況の把握

あなたがサービス管理責任者ならば、職員への適切な助言・指導、そのうえでチームワークの構築が必要となります。そのためにも、各職員がどのような考えや思いであるかを把握することが重要となります。デモンストレーションを見学し、各職員の現在の思いや考え方を書き出しましょう。

1. 田中生活支援員（担当）の思いや考え方

2. 鈴木生活支援員（主任）の思いや考え方

3. 佐藤生活支援員（新人）の思いや考え方

4. 山本看護師（看護師）の思いや考え方

5. 今この職員集団は、全体的に太一さんに対しどのような感情を抱いていますか？

6. 現在の職員の状況に対し、あなたはどのような方向性で職員に助言・指導を行っていきますか？

ワークシート④

【演習Ⅲ】 サービス提供職員への助言指導

1. ご自分がサビ児管として配属された場合、どんな職員と一緒に働きたいと考えますか？

2. ご自分がサビ児管として配属された場合、あなたはどのような助言指導を心がけますか？

3. 2. を心がけるために、どのようなことをしていく必要がありますか？

【演習Ⅳ】 サービス担当者会議におけるサビ児管の役割検討

4. ご自分がサビ児管として配属された場合、あなたはどのようにサービス担当者会議を活用していきますか？

5. ご自分がサビ児管として配属された場合、あなたはどのようなサービス担当者会議の実施を心がけますか？



決意表明シート

令和 年 月 日

氏名

3日間の研修お疲れ様でした！

サビ児管としてのスタートラインにたったいま、組織や利用者支援をより良くするための決意を文字にしてみましょう！

1. 3日間の研修を通して、下記の欄よりご自身が特に力をいれていきたい項目を1つ選び、
○で囲んでください。

「個別支援会議」 「助言指導」 「担当者会議」 「自立支援協議会」 「事例検討」

2. 1の項目を選んだ理由をご記入ください。

3. 明日からの業務に活かせること、取り組みたいことをご記入ください。

× ㄷ

